"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyocho Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

２０２２年７月 ～ ２０２３年６月

国際会長主題　「フェローシップとインパクトで次の100年へ」
アジア会長主題　「新しい時代とともに、エレガントの変化を」
東日本区理事主題「未来に向けて今すぐ行動しよう」
東新部部長主題　ＡＬＬ 東新部、始動！
「Change! 2022 ラストスパート、ポスト始動」

会　長　今井　武彦
副 会 長　神保伊和雄
直前会長　城井　廣邦

書　記　伊丹　一之
会　計　福島和州太郎
担当主事　由井　卓哉

２０２２年１２月本例会（730回）

（ 強調月間：キリスト教理解／ＩＢＣ ）

今月の聖句

誰でもキリストにあるなら、その人は新しく造られたものです。
古いものは過ぎ去り、新しいものが生じたのです。
（コリントⅡ　5-17）

Therefore, if anyone is in Christ, he is a new creation ; old things have passed away ; behold all things have become new.

12 月 本 例 会

日 時　2022 年 12 月 20 日（火） 18：00～20：00
場 所　東京ＹＭＣＡ東陽町センター ＹＭＣＡホール
会 費　1,５００円

*ご欠席の方は、12/16までに福島会計までご連絡ください。

１２月 キリスト教理解/ＩＢＣについて

国際兄弟クラブ:クラブが外国のクラブと兄弟クラブの締結を行い、永続的な交流を続けること。新たにIBC関係を結ぼうとするクラブ同士は十分な事前準備を行い、IBC締結式を開き、締結書を交わす。現在むかでは、国際兄弟クラブが行くえ不明？　寂しいですね!　（神保 記）

HAPPY BIRTHDAY

12日 野澤 寛枝　28日 伊丹 一之
結婚記念日おめでとう　該当者なし

YMCAの国際協力募金に参加しよう！！

世界各地の苦難の中にある人のために

１２月　本例会プログラム

第1部　クリスマス礼拝（18：00～18：30）
司 式　神保伊和雄
奏 楽　丸山もと子
クリスマスメッセージ　牧 師　石丸　泰樹
クリスマス献金（東京YMCA国際協力募金）

第2部　クリスマス祝会（18：30～20：00）
司 会　神保伊和雄

開会点鐘	会 長　今井　武彦
ワイズソング	一　同
ゲスト・ビジター紹介	司　会
今月の聖句・感謝	由井　卓哉
楽しく歌おう！	
強調月間アッピール	司　会
ハッピーバースデー・結婚記念日	司　会
スマイル	城井　廣邦
諸報告	
閉会挨拶・点鐘	会 長　今井　武彦

２０２２ 年 １１月 の 記 録（＊累計は期初からの24累計）

会員出席状況				メーキャップ記録	スマイル	7,000円
正 会 員	8 名	出席(メネット)	0 名		ＢＦポイント　現金累計	円
功労会員	1 名	出席(コメット)	0 名		切手累計	
在籍者数	9 名	出席(ゲスト)	1 名			
出席(正会員)	6 名	出席(ビジター)	0 名	0名	リングプル　累　計	633.0kg
出席(功労会員)	1 名	例会出席総数	8 名	11月出席率 88%	むかで基金　今月分	0円

会費振込　みずほ銀行　亀戸支店 （普通） ３０１３０７１　東京むかでワイズメンズクラブ

11 月 本 例 会 報 告

2022年11月15日（火）18時より、東京YMCA東陽町センターYMCAホールにて、リアルとZoomのハイブリッド方式で11月本例会が開催されました。

本例会では、東京YMCAから学院長の堀口廣司氏を卓話者にお迎えし、東京YMCA学院の経営状況などを中心に、現状とこれからについてお話いただきました。堀口氏は元むかでの担当主事でもあり、むかでクラブのメンバーと懐かしい思い出話に花を咲かせ、お弁当を頂きました。

卓話では、学校法人東京YMCA学院の歴史を簡単にご説明頂きました。1951年に育心会深町経蔵氏が土地建物を寄贈、YMCA育心保育園をスタートし、観音崎幼児キャンプの実施（1956年）や学校法人化（1980年：東京YMCA100周年）、医療福祉専門学校の開校（1996年）、しののめこども園を開園（2011年）と続き、現在は、江東幼稚園、医療福祉専門学校、しののめこども園を傘下に持ちます。

【東京YMCA学院について卓話する堀口廣司学院長】

また、それら各校と法人全体の直近収支状況や、経営環境などについてもお話いただきました。江東幼稚園の経営環境は比較的安定しており、2026年に幼稚園型のこども園に移行できるよう準備を進めているとのこと。また、医療福祉専門学校では、コロナ禍の影響で山中湖での実習が中止となる等により、経費が浮いて一時的な収支のプラスとなったとのこと。しののめこども園では現状人材紹介会社にかなりの紹介料を払っていることが負担となっており、今後は正規人材の雇い入れを進めたいが、保育園の林立により保育士の確保が困難な状況であることも伺いました。

また、堀口学院長からは、卓話全体を通じて、最も小さい人にフォーカスして、新しく生まれ変わるような体験をYMCAの教育を通じて実感してほしい、そんな教育環境を提供できるよういつも意識されていることも伺いました。先日の医療福祉専門学校の先生方の卓話とも通じ、YMCAの精神が宿る教育を子どもたちや学生に施され、巣立っていく子供たちや学生が社会で生き生きと活躍する姿が思い浮かびました。　（福島　記）

出席者：今井、伊丹、神保、長谷川、福島、由井
Zoom出席者：櫻井、髙津（休会会員）
スピーカー：堀口廣司　　（敬称略）

第２回 東 新 部 評 議 会 報 告

11月に開かれることが恒例となっている「第2回東新部評議会」は、11月26日（土）13：30からZoomオンラインで開催されました。出席者は23名、委任状4名でした。

主な議題は次の通りでした。①次々期部長は選考中で次期監事は1名が選考中、②今井武彦次期部長の役員承認では、ユース主査とメネット連絡員が選任中でその他の人選を承認、③部大会報告を承認、④新潟に新クラブ設立状況、⑤EMCセミナー開催案、⑥ユース主査への臨時活動支援金支出について、⑦東新部のZoomは東京クラブの有料Zoomを借用する件、⑧「東新部事務局」を設置する件では、「事務局を置くことができる」という文面で承認されました。

休憩を挿んで「報告事項」では、第2回東日本区役員会報告、第2回東新部役員会、部会計中間報告、各事業主査からの報告、各クラブからの報告がありました。

今後の東新部活動予定、YMCA報告があり、佐藤茂美監事の講評で第2回評議会を閉じました。　（伊丹　記）

むかでの出席者：今井会長、伊丹書記、福島会計

会　長　通　信

今年も、はや師走。コロナ禍で開け、2月ロシアのウクライナ侵攻。3～4月城井さん入院で、今井宛次期東新部部長就任要請あり、受諾。4～6月クラブ担当主事交代、メンバーの年度末退会・休会とクラブ運営状況激変。

7月から少人数での新体制でスタート。8月は3年振りに野尻ファミリーキャンプを開催企画したが、コロナ禍を考慮して中止。11月にはYMCAにほんご学院の「はなそうDAY」のボランティアとして参加。にほん語を学ぶアジアの国々からの留学生と真剣ににほん語で会話を楽しむ機会が与えられました。彼らのひたむきさに心が揺れました。

しかし、この様に細々とクラブ運営を続けられたのは現メンバーのお陰です。「できる人が、出来るときにやる。」が実践されました。本当に、会長として感謝いたしております。

さて、12月は、YMCAも、私たちも燃える時です。11日（日）の東陽町センターオープンハウス参加、16日（金）のDBC神戸ポートクラブ・クリスマス例会への神保・福島両君の参加、20日（火）のむかでクリスマス例会開催と続いています。24日（土）クリスマスイブ、25日（日）クリスマス。私たち一人一人持っている「愛」を他の方々に捧げる時です。

（今井　記）

＜ １２月の予定 ＞

8日（木）　東京センテニアル・12月本例会
10日（土）　東京町田YMCA市民クリスマスの集い
東京町田コスモス・東京町田スマイリング・東京多摩みなみ　3クラブ合同12月例会
（日本基督教団原町田協会）

11日（日）　東陽町YMCAクリスマスオープンハウス
13日（火）　東京・12月本例会
16日（金）　東京世田谷・12月本例会
20日（火）　東京むかで・12月クリスマス例会
（東陽町センター）18:00～
27日（火）　東京むかで・第二例会 Zoom（18:00～）

＜ １月以降の予定 ＞

7日（土）　在京ワイズ新年会
10日（火）　東京むかで・東京・東京たんぽぽ 1月合同例会（東陽町センター）
24日（火）　東京むかで・1月第二例会（Zoom）

１１月 第 二 例 会 報 告

第二例会は11月22日（火）18:00よりZoom方式で開催しました。主な協議、確認事項は以下の通りです。

1．ブリテン12月号の編集内容の協議、確認
担当は福島君。各原稿依頼の確認。伊丹君からの送信は本例会2週間前予定、印刷は本例会時16:30より行う。

2．12月20日（火）クリスマス本例会は18:00～20:00とし、第一部クリスマス礼拝、第2部は同祝会とする。奏楽は丸山もと子氏、クリスマスメッセージは石丸泰樹牧師に神保君より依頼、了解済み。
・出席者、元メンバー、同担当主事への呼びかけを神保君が行い、12月8日頃までに人員を確認。食事はコロナの状況を観て、舛本のお弁当（福島君）か持ち帰りのケーキ類（今井）にするかを判断する。

3．12月11日（日）クリスマスオープンハウス
・今井メネット調理のパウンドケーキ、カップケーキとジュースを販売する。出席者は9:00集合。

4．1月本例会は1月10日（火）・18:30～20:45、東京、東京たんぽぽクラブとの合同例会とする。
卓話：佐々木聖子氏（前出入国在留管理庁長官）
会費：2,000円　食事等の手配は東京クラブが担当。

5．その他
・在京ワイズ新年会は世田谷クラブが幹事。ウクライナで活動した、日本人姉妹の音楽会を早稲田教会で予定。
・神保君、伊丹君より、記念誌ファミリー紹介原稿の督促。
・城井君から、お姉様宅（後日,住所連絡先）で療養中の野澤君の状況報告。昨今は通話が厳しい状態にある。

出席者：今井、伊丹、櫻井、城井、神保、長谷川、福島、由井　　（長谷川 記）

ランドセルギフト報告

11月の本例会の前日である11月14日（月）に、第9回思い出のランドセルギフト実行委員会が開催されました。これまでの会計決算の確認と、今後の運営方針などについて広く話し合われました。特に当該会議では、前年度の会計決算とランドセルギフトの数が確定したため、以下ご報告いたします。

【「思い出のランドセルギフト実行委員会」決算報告（2022年2月1日～2022年6月30日）**】**

■収支概要
・収入合計：1,589,000円（セブンイレブンアメリカ：1,152,000円、DBC3クラブ：300,000円等）
・支出合計：1,210,901円（ランドセル海外輸送費：1,004,400円等）
・口座残高：378,099円（うちジョイセフ口：147,600、実行委員会口：230,499円）

<A.収入の部>						
No.	団体名・個人	入金先	会計口	予算	実額	備　考
（入金済みおよび予定）						
1	企業	セブンイレブンアメリカ	ジョイセフ口	1,000,000	1,152,000	
2	クラブ	DBC3クラブ	実行委員会口	300,000	300,000	
3						
4	個人	5名	実行委員会口	139,000	137,000	
5	東西日本区クラブ	20クラブ				
6	個人	30人				
		合計		1,439,000	1,589,000	
<B.支出の部>						
No.	支出項目	支出先2021-22	会計口	予算	実額	備　考
1	海外輸送費	ジョイセフ	ジョイセフ口	-1,080,000	-1,004,400	600個×@1,800の予算 実績として558個送付
2	国内輸送費	第一貨物など	実行委員会口	-250,000	-21,549	4/8第一貨物
3	チラシ作成費	各クラブ宛て				
		東京むかでクラブ			0	城井
		神戸ポートクラブ	実行委員会口	-5,000	-3,510	大野
4	郵便費	切手代など		-15,000		
5	振込手数料	銀行など	実行委員会口	-5,000	-1,442	
6	ボランティア謝儀	東北ヘルプ	実行委員会口	-180,000	-180,000	3万×6か月
7	その他経費			-50,000		
	計			-1,585,000	-1,210,901	
<次年度へ繰越>						
	A-B			-146,000	378,099	
			<口座別残高>	2022/6/30	現在	
				ジョイセフ口	147,600	
				実行委員会口	230,499	
					378,099	

また、当該実行委員会では、前年度は大口の寄付者（セブンイレブン・アメリカ）がいたため、寄付したランドセルの海外輸送費を全て賄うことができていましたが、大口の寄付が仮に今後現れなかった場合、今後も海外輸送費を全て賄うことは困難である現状などについて話合われました。今後は、海外輸送費を集めるのも併せて、各クラブにお願いし、ランドセルの数のとりまとめと寄付金の収集も各クラブへお願いするような形で進めていこうと検討しています。正式な文書が確定し、通達の流れなどが決まりましたら、追ってご報告いたします。

さらに、実行委員会では現在、ブリテンの発行を計画しています。こちらも詳細が決まり次第、追ってご報告をさせていただきます。　　（福島 記）

下 田 だ よ り（18）

自身の透析ライフで下田在住の為に、むかでクラブでの活動ができず、ここ下田ワイズメンズクラブを通して、様々な活動に参加しています。そのひとつ、「思い出のランドセルギフト」プロジェクトの積極的な支援活動について、説明します。

当地のローカル新聞である伊豆新聞に、下田クラブの事業として、一面にカラーで掲載されました。6名のメンバー全員が、伊豆半島の下田、東伊豆、南伊豆の地域で、知人、友人、関係組織に丁寧に声をかけて下さいました。

また社会福祉協議会、中学校PTAなどにも紹介し、その結果、「伊豆新聞の記事を見ました！」「素晴らしいキャンペーン」「ワイズメンズクラブはとても意義のある活動をしているのですね」等の声をいただき、60個ものランドセルが集まりました。若いお母さんを含めて多くの人との交流の機会となりました。

【下田クラブメンバーによるランドセル発送作業】

12月の船に間に合うように11月28日、ジョイセフ指定倉庫に配送するために、梱包発送の作業をみんなで楽しく終了しました。来年の2月には、アフガニスタンの子供たちの待つ現地に届くことでしょう。

少数のパワフルな下田クラブメンバーに、感謝です！

（櫻井　記）

東京ＹＭＣＡニュース

▼入試情報

社会体育保育専門学校：12月17日入試予定

出願募集関連　5期（11/28～12/15）/6期（12/19～1/19）

国際ホテル専門学校：12月17日入試予定

出願募集関連　5期（11/28～12/15）/6期（12/19～1/19）

医療福祉専門学校：12月10日入試予定（介護/作業療法共）

出願募集関連　5期（11/14～12/8）/6期（12/12～1/12）

▼シーズンプログラム募集告知

スキーキャンプ、キャンプ、日帰りデイキャンプ、プール、短期英語クラスなど、多数のプログラムを11月4日（金）12：30から開始中

▼1月早天祈祷会

【東京YMCA第875回早天祈祷会】

日　時：2023年1月5日（木）7:00～8:00

奨励者：田口努氏（公益財団法人日本YMCA同盟総主事）

ハイブリッド開催にて開催（参加ご希望の方は由井までご連絡下さい。当日のZoom URLをお教えします。）

▼【東陽町クリスマスオープンハウス】（12/11）

益金は、YMCAが行う国際協力プログラムや「陽春のつどい」、「下町こどもダイニング」などの地域プログラム、青少年ボランティアリーダー養成、経済的な理由で東京YMCAの活動に参加できない子どもたちを支援するフレンドシップファンドのために用いられます。

日　時：12月11日（日）11：00～15：00

会　場：東京YMCA東陽町センター・社会体育保育専門学校

参加費：無料

▼【ウクライナYMCA支援活動報告会】

日　時：12月14日（水）19：00～20：30

会　場：Zoom配信（12/7までに東京YMCA HPにて申込後、URLを申込者へメールへ配信）

参加費：無料

▼2023年4月、東京YMCAの新規拠点として東京都品川区北品川（御殿山エリア）に新規水泳クラスが、新たに開校します。

（由井　記）

11月会計報告 ・ プルタブ報告

1　月間収入・支出合計　　期間 10/29～11/29

口座名	月間収入額	月間支出額
経常部	0円	14,820円
活動基金部	7,500円	45,000円

■月次収支合計：▲52,320円

■現預金残高（2022/11/29現在）：623,549円

（収支の主な内訳）

・経常支出：例会食事代9,600円、講師謝礼5,000円

・活動基金収入：スマイル7,000円

・活動基金支出：DBC 交流費25,000円（神保・福島交通費補助＋お土産）、ラッフル券10,000円、オープンハウス10,000円

（福島　記）

2　プルタブ11月預かり分

協力者名	重量	協力者名	重量
神保伊和雄 G	2.5kg	今月合計	2.5kg

新たな応援者が出てきたようです。無理せず、焦らず、爽やかに、足並みをそろえて歩みを進めましょう！

来月の報告に期待しています。よろしく！　（神保　記）

編　集　後　記

今年もいつの間にか師走になります。コロナ禍が継続する中、徐々に新たな生活様式にも慣れ始めてきた矢先、2月のロシアによるウクライナ侵攻があり、今なお戦地では絶え間ない恐怖と苦しみにさらされている人々がいます。一刻も早い終戦、傷ついた人が癒され、人々の尊厳が守られ、世界が平和になる事を願っています。　（福島　記）